



なでしこ

令和7年9月30日
さいたま市立谷田小学校
TEL 882-2980
FAX 811-1334
<http://yada-e.saitama-city.ed.jp>
【在籍児童数】 599名

【校風】かしく なかよく たくましく 【教育目標】進んで学ぶ子 たがいに助け合う子 かっぱいやりぬく子

「秋の生き物を見つけよう！」

校長 村田 寿一

秋のお彼岸を迎えているところですが、まだまだ暑い日が続いております。ただ、秋分の日を過ぎたころから、少しずつですが朝晩は過ごしやすい気温になってきました。涼しくなってくると勉強にも運動にも集中して取り組める時期かと思えます。2学期も約一月が経ち、いよいよ皆が楽しみにしている運動会が近づいてまいりました。今年度の運動会スローガン『みんなが主役の運動会 花丸で～す!』のもと、子どもたちは、競技種目・表現種目の学習に一生懸命に取り組んでいます。1年生にとっては小学校生活はじめての運動会、6年生にとっては小学校生活最後の運動会となります。それぞれの学年で、積み重ねてきたものを思いっきり発揮してほしいと思います。子どもたちの成長した姿と感動を楽しみにしててください。運動会は、10月11日(土)9時開会です。ぜひ、皆様お誘いあわせの上、子どもたちの一生懸命な姿を見においでください。そして、温かいご声援のほど、よろしく願いいたします。

さて、昨年度に続いて今年の夏も記録的な暑さでした。10月になろうかという今頃でも日中は暑い日が続いています。そのような中ですが、2学期に入ってからの子どもたちの様子を見てるととても落ち着いていて、どの学年の児童もそれぞれが成長したなど感じています。教室でも勉強にも真剣に取り組んでいる様子がたくさん見られます。素晴らしいと感じています。学校の学習にもさまざまな形態があり、時には教室の外で学ぶこともあります。社会科見学などがすぐに思い浮かぶところかと思いますが、学校敷地内でも行うことがあります。9月には、1年生が生活科の授業で、3年生が理科の授業で、それぞれ中庭で秋の虫探しを行いました。学校という環境は意外と生き物が豊富で、季節ごとに様々な生き物を見ることができます。秋というこの季節ならでの生き物を見つけることもできます。子どもたちはとにかく生き物が大好きです。大人なら気持ち悪がって見向きもしない生き物でも、子どもたちは平気で触ってつかまえてきます。登校中や休み時間にもいろいろな生き物を見つけ、「つかまえたよ!」と生き生きした顔で見せに来ます。そういうときの子どもの笑顔を見ると嬉しくなってきます。体長が10cmもあるスズメガの幼虫、ダンゴムシ、ヤモリ、カナヘビ、ショウリョウバッタ、シジミチョウなどを見つけて持ってきます。時には、「こんな生き物がいるんだ」と驚くこともありました。先日も校庭の片隅で2年生の子が、体長30cmほどのシマヘビを見つけ報告してくれました。シマヘビは無毒で小型のおとなしいヘビなのですが、田んぼ周辺などの比較的湿った環境を好むと思っていたので、学校の敷地のような場所で見つかったのはとても意外でした。そのあとこのヘビは無事捕獲し、校外の自然の多い場所にお帰りいただきました。また、今は使っていないプールでも不思議なことが起きていて、トンボのヤゴが見られるのは納得がいくのですが、なぜか魚が住んでいるのです。これも4年生の子が見つけてくれたのですが、プールは川や池とはつながっておらず、いわば閉鎖された場所です。本来このような場所に魚が入ってくることはありえないはずなのです。しかし、いろいろと調べてみると、面白い事例が出てきました。それは、過去にも日本各地でカモなどの水鳥の足に魚の卵がくっついて、それまで魚がいなかった場所に運ばれたことがあるという観察記録が報告されていたことです。言われてみれば、谷田小学校のプールでも何度か水鳥を見かけたことがありました。ただ、学校のプールはもともと夏の一時期にきれいに掃除して、消毒された水を入れ使用するものです。使用時期が過ぎると水はそのまま放置になり消毒はしなくなりますが、半年後にはまたきれいに掃除されますので、もし魚の卵が入ったとしても生き延びることはできません。谷田小学校のプールは4年以上使用していなかったため、偶然たどり着いた魚の卵が成長できたのかと思うと、改めて生命の不思議を考えさせられる機会となりました。昆虫も含めて全ての生き物は環境さえ整えてあげれば生息することができるのです。校舎と校舎の間のちょっとした庭の草にバッタを見つけることもできるのです。映像ではなくて直接生き物に触れる、見る、においを嗅ぐなどをすることでたくさんの発見があります。まだまだ秋の生き物をたくさん見つけることができますので、是非ともたくさんの生き物と触れあってほしいものです。谷田小学区には上谷沼調節池という自然豊かな場所もありますので、休みの日にでも散歩がてら行ってみるのもいいと思います。そして、子どもたちが新しい発見をしたら、「すごいね」と共感してあげてください。毎朝校門に立っていると、ニコッと笑って目を見て「おはようございます」と言える子がとても多くなったことを感じています。気持ちの良い挨拶で一日が始まると嬉しくなります。ご家庭でも毎日気持ちの良い挨拶で一日が始まっているからでしょう。今後も家庭と学校、地域の皆様と一緒に、子どもたちを見守っていきたいものです。よろしく願いいたします。